旭風防 信頼のJAPAN MADE SINCE 1955

af
http://www.af-asahi.co.jp

SPC-03-P ウインドシールド取扱・取付説明書

適応機種：ホンダ車　スーパーカブ50 プロ／110 プロ
型式：JBH-AA04／EBJ-JA10　2012年9月～

中国製

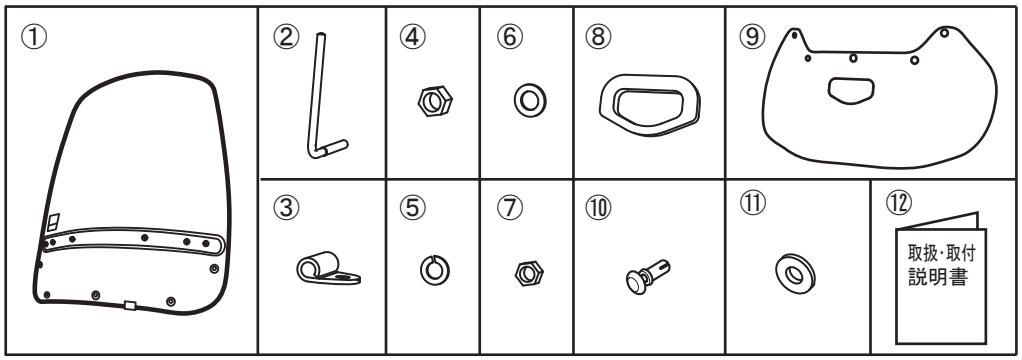
■ 販売店様へ
この取扱・取付説明書は、必ずお客様にお渡し下さい。
■ お客様へ
この取扱・取付説明書は必ず保管してください。

発売元：株式会社 旭精器製作所
住　所：東京都足立区舎人2－16－21
T E L：03-3853-1211

このたびは、旭風防ウインドシールドをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき、いつも手元に置いて、正しい取扱方法により永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

部品構成表

No	部品名称	QTY	No	部品名称	QTY
①	ｼｰﾙﾄﾞASSY	1	⑦	ｷｬｯﾌﾟﾅｯﾄ M10	2
②	ｽﾃｰ（L刻印）左右共通	2	⑧	ﾗｲﾄﾊﾟｯﾄﾞ	1
③	ﾎﾙﾀﾞｰY	2	⑨	ﾀﾚASSY	1
④	ﾅｯﾄ M10	2	⑩	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾘﾍﾞｯﾄ	5
⑤	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬｰ 10mm	2	⑪	ｺﾞﾑﾜｼｬｰ 5mm	5
⑥	ﾌﾟﾚｰﾝﾜｯｼｬｰ 10mm	4	⑫	取扱・取付説明書	1



ウインドシールド取扱について

⚠ 注 意

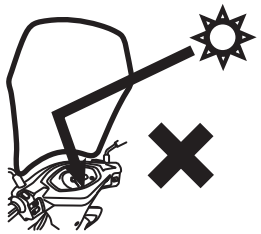
- 走行前に取り付け状態を点検し、各部のボルトが確実に締め付けられているか確認してください。
- ウインドシールドが汚れた場合は多量の水をかけながら柔らかい布か、スポンジで拭いてください。
- ウインドシールドは、傷つきやすいのでブラシなどの洗浄は避けてください。
- ウインドシールドの汚れがひどいときは、中性洗剤を使用してください。
- 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤でのお手入れは避けてください。
  またバッテリー液、ブレーキフルードがウインドシールドに付着しないようにしてください。ウインドシールドのプラスチックを損傷します。
- ボディカバー（車体カバー）をかぶせた状態で駐車する場合は、日陰の風通しの良い場所を選んでください。
- ボディカバー（車体カバー）をかぶせて高温下に駐車しますとカバー内に熱がこもり、ウインドシールドが変形する場合があります。
- ボディカバー（車体カバー）を使用の際は、ウインドシールドに無理な力がかからないものをご使用ください。
  小さなものを無理にかけますと、ウインドシールドが変形したり、折れたりする場合がありますので注意してください。
- 無理に折り曲げたり、強い衝撃を加えますと破損することがありますので注意してください。

⚠ 警 告

- 風の強い日は、風の影響を受けやすいので、スピードを控えめにして走行してください。
- 駐車する場合は、安定した場所（路面の固い平坦地）を選んでください。
- ウインドシールドの著しい傷つきや、黄変がある場合は、十分な前方視界の確保ができない為、シールドの交換を行ってください。
- スクリュー、ボルト、ナットは確実に締めてください。
  締付けが不確実な場合、走行中に脱落し、自分または後続車の乗員や歩行者を死亡、または重大な傷害に至らしめる可能性が高くなります。

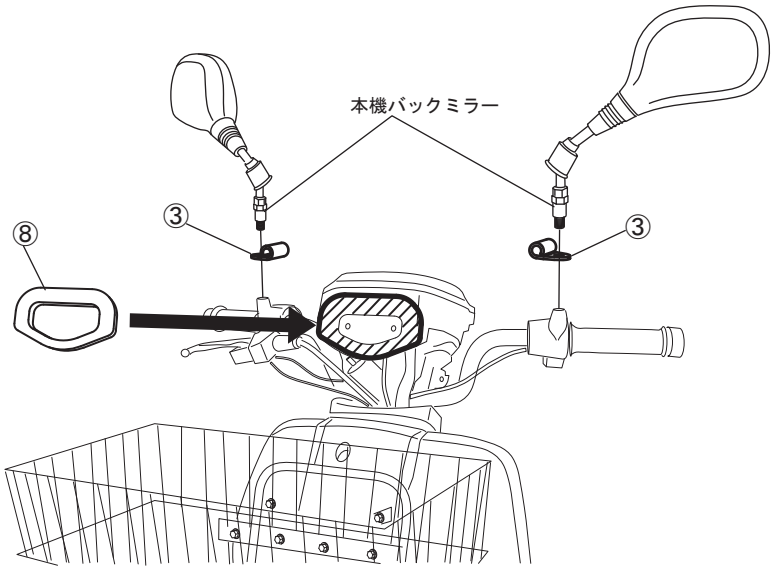
― スクリーン反射集光の警告 ―

- スクリーンに直射日光が当たらないように駐車してください。
  スクリーンが凹面鏡になり、反射集光した太陽光が発熱し車両のカバーなどを変形させる恐れがあります。
- 直射日光が当たる場所に駐車する場合は、柔らかいタオルなどで スクリーンをカバーして直射日光が当たらないようにしてください。

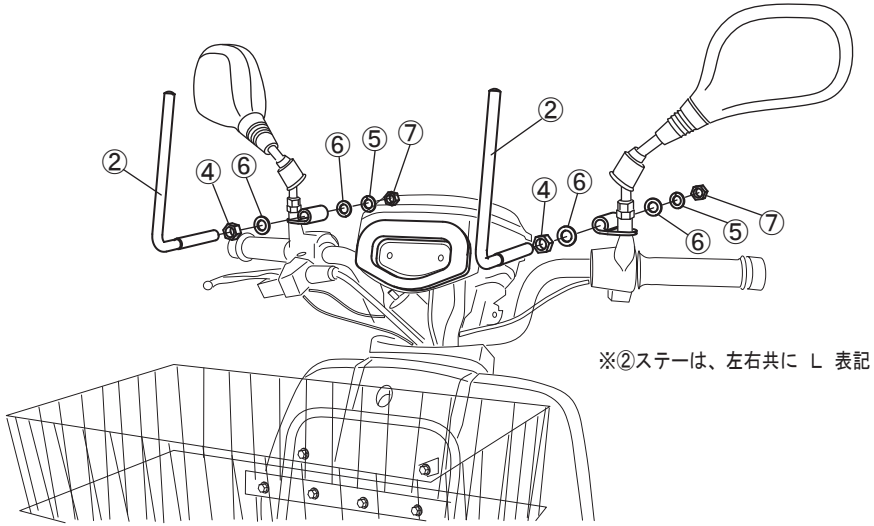


取り付け方法　（ウインドシールドの取付）

Ⅰ　はじめに, 本機のバックミラーを取り外します。
次に ③ ホルダーＹを本機バックミラーで仮組みします。
次に 図の斜線部分（貼り付け面）を中性洗剤などでよく洗い脱脂してください。
⑧ ライトパッドを押し当てて貼付位置の確認をしてください。
ライトパッドのくり抜きがライトの中心になる様に調整して⑧ ライトパッドを貼り付けます。

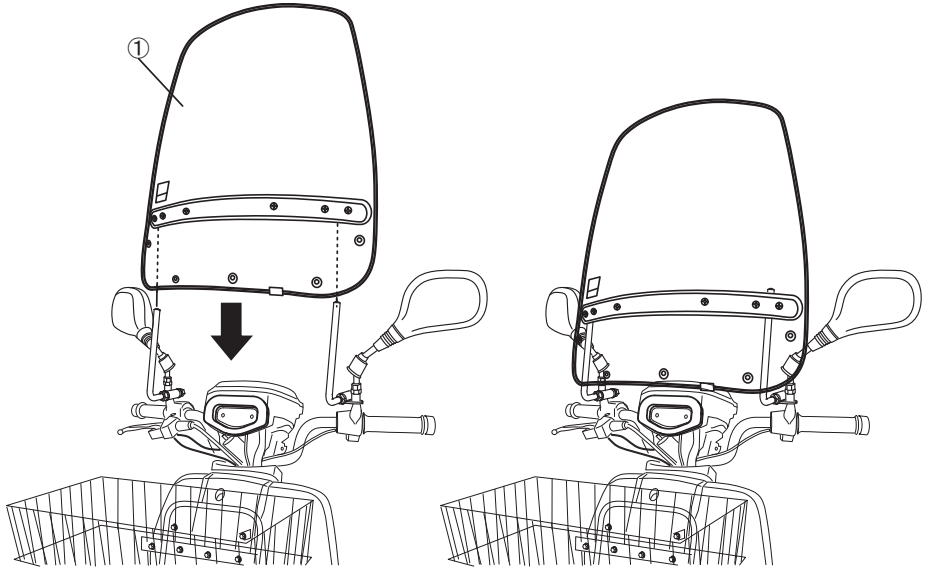


Ⅱ　次に ③ ホルダーＹ に ② ステー を ④ ナット M10、⑤ スプリングワッシャー 10㎜
⑥ プレーンワッシャー 10㎜、⑦ キャップナット M10 で仮組みします。



※②ステーは、左右共に Ｌ 表記

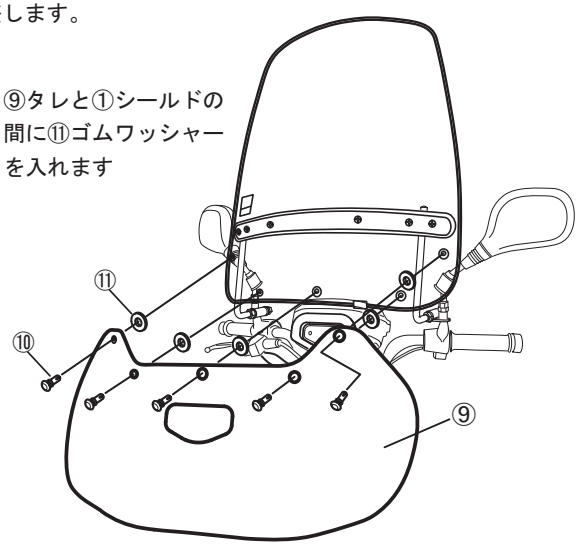
Ⅲ　① シールドＡＳＳＹに付いているブラケットのネジをゆるめ、② ステーに
① シールドＡＳＳＹを上から差し込み仮組みします。
※ 後で⑨タレＡＳＳＹのライト位置を調整する為に仮組みにします。



Ⅳ　① シールドＡＳＳＹに、⑨ タレＡＳＳＹを　⑩ プラスチックリベット
⑪ ゴムワッシャー５㎜で止めます。
⑨ タレＡＳＳＹのライト位置と ⑧ ライトパッドの位置が合うように
① シールドＡＳＳＹの高さを調整します。

タレのライト位置とライトの位置が合わないときは、ブラケットをゆるめて高さを調整してください。
ウインドシールドとタレの孔位置を合わせてプラスチックリベットとゴムワッシャーで固定する。

※ ⑨タレと①シールドの間に⑪ゴムワッシャーを入れます



アドバイス

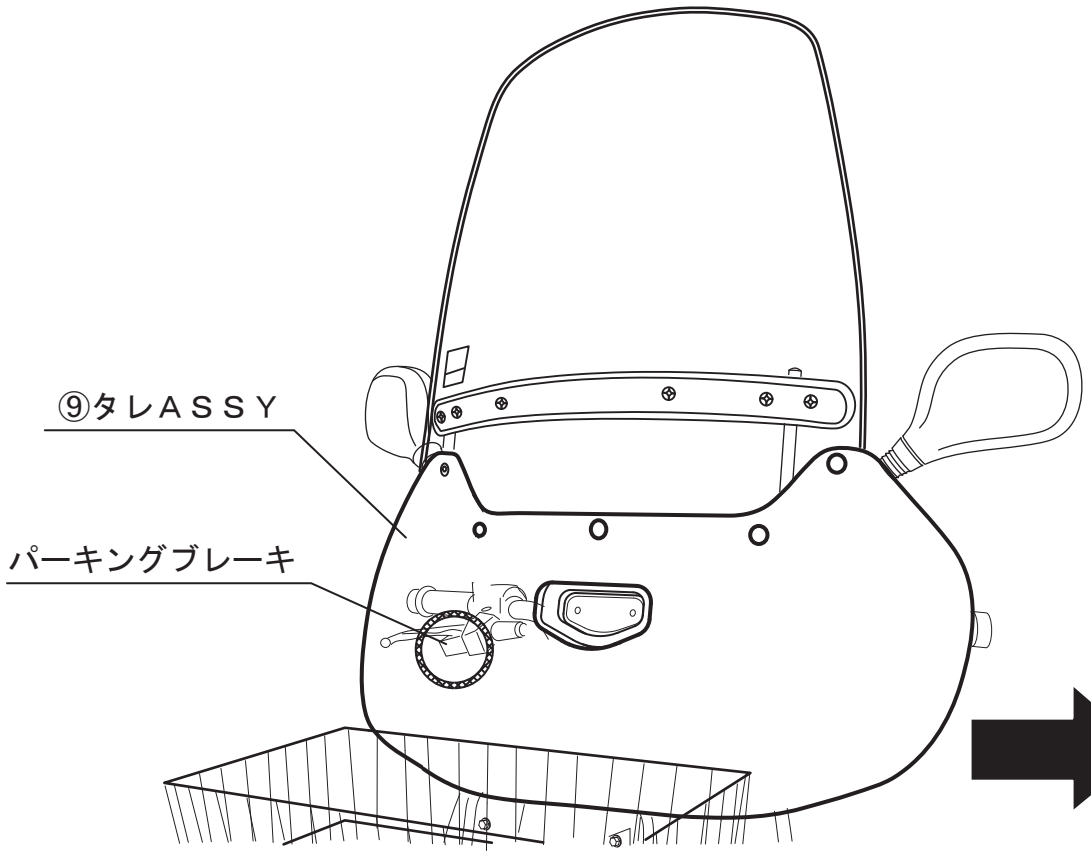
本締めする時に、各部品が大きく動かないように各部品を押さえながら本締めしてください。

最後に前後左右のバランスを取りながら①シールドＡＳＳＹ、⑨タレＡＳＳＹの位置を調整し仮組みしたボルト・ナット類をすべて本締めして完成です。

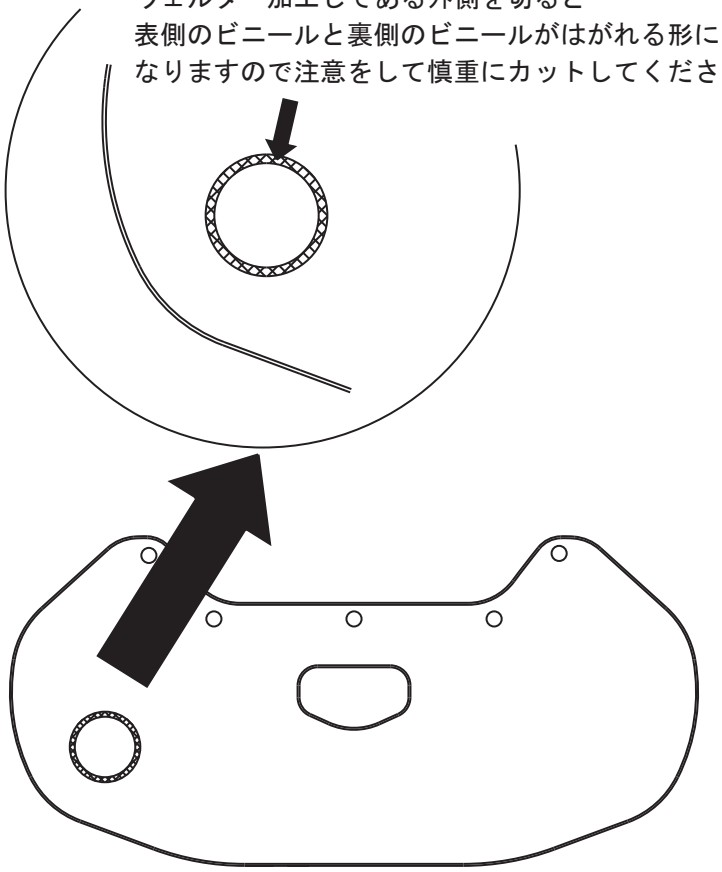
⚠ 警 告

車両により ⑨タレＡＳＳＹ が走行中にパーキングブレーキに干渉する場合
⑨タレＡＳＳＹ を下記図のようにカットしてください。

カット方法



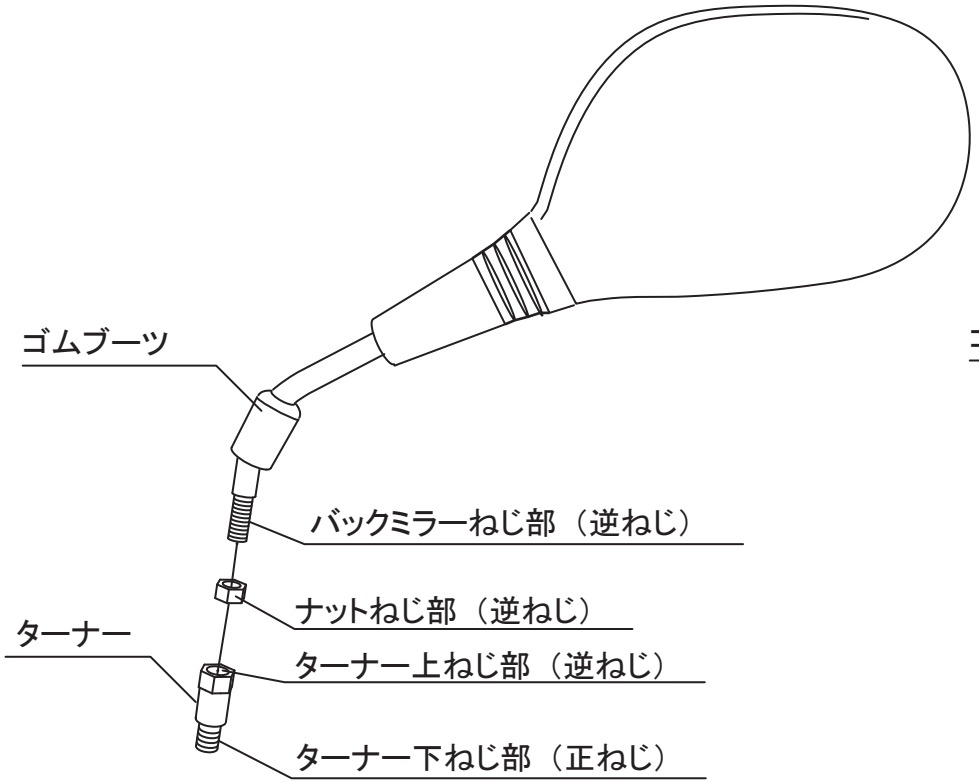
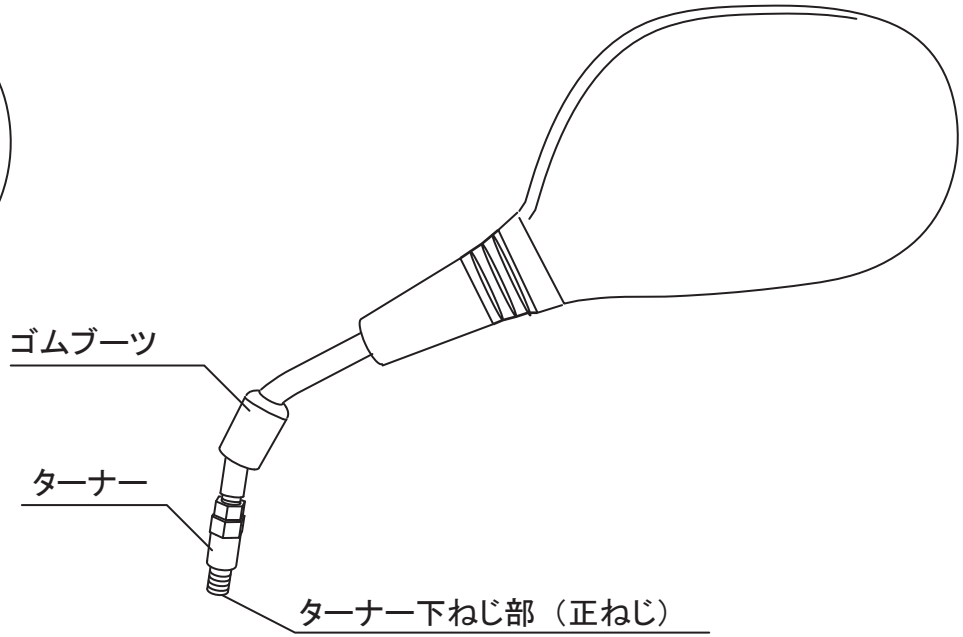
ウェルダー加工上の斜線部（約５㎜）幅の
中心をねらってカットしてください。
ウェルダー加工してある外側を切ると
表側のビニールと裏側のビニールがはがれる形に
なりますので注意をして慎重にカットしてください。



⑨タレＡＳＳＹがパーキングブレーキに干渉する場合は、
⑨タレＡＳＳＹの右側にある丸いウェルダー溶着を
カッターナイフなどを使いウェルダー溶着幅（約５㎜）の
中心をねらって切り取ってください。

バックミラーの取り外し方

各取説に、『本機のバックミラーを取り外します。』 とあります
バックミラーの取り外し方を追加説明いたします。
2007年以降の純正のバックミラーの
構成は一部を除き下記図の様な仕様になっています。



バックミラーを取り外すときは、下記の図の様に
ターナーごと取り外してください。